究研學哲

等 6. 5. 13 安研續相族

册 五 第 卷六十第

號二十八百第

行發归一月五年六和昭

本年度講義題目其他	文學士 藤 田 貞	カール・フィリツブ・モーリツツの美學	宗教の傳統とその他の問題文學士 渡 邊 泰	理念型論を中心として	マツクス・ウエーバーの耐會學方法論
	次	•		明	:

內部學文學大國帝都京會 學 哲 都 京

京 都 哲 學 會 規 則

本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ 本會ハ廣義二於ケル哲學ノ研究及其善及ヲ以テ目的トス 本會ヲ京都哲學會ト稱ス

第三條

第一條

毎月一回雑誌『哲學研究』,并發行ス 毎月一回研究會ヲ開ク 毎年公開講演會ラ開ク

第四條

本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク

第六條 第五條 本會ノ趣旨ニ赞同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得 書記(一名)委員會二於テ赐託ス 委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會二 本愈ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置り 於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトチ得、 會員ハ食費トシテ年四圓四拾錢、 前後二期ニ分チテ前納 且ツ雑誌

『哲學研究』ノ配付ヲ受カ

本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依

第七條

スペキモノトス

學校、

岡書館、

敎育會、

其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會ス

ルコトチ得

文

勝

員 京 都 哲 學 文 會 學 役 士 員 天

野

貞

祐

委

文學博士 文學博士 文學博士 學 學 學 士: ± 士 高 植 田 小 小 岩 井 橋 島 西 田 邊

重

直

壽

藏 郎

文

井 E

文

學

士

中

元

祐

馬

俊 乘

文

俊 夫

得 精 立.

多

野

郎

文

學

士

和

辻

文學博士 文學博士

山 波

內

文

學

士

37

溪

了

諦

文學博士

野

上

哲

		·			
廣告料	價 定	定規	文註	告	會
料一	十六一册	● ● 下特に前署	● ● ●● 本内質● 本内質● 本内質	· 人 · 人 · · · · · · · · · · · · · · · ·	一、一、一、一、 ・ 一、 一、 一、 ・ 一、
頁	册 (前会	では、一され度候では、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	『貯くの出↓ 『金候御版》	本ノ	内の出こう 会社 の 会 を を を を を を を を を を を を を を を を を を
金巻拾	金) 一金町 定	領 込合 🗕	・御 は 株 な ・一御 は 株 な ・一般 は 、 一般 に ・ で 会 に		哲 中 中 中 は 中 は 大 大 も も に を 大 式 退 も れ れ し 上 と 大 式 し も の に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。
	圓圓四 八四 _拾	 収書等を要する場合は郵券参綫御窓付記でされ度候 でされ度候	1 () 一部被信 部大政度和 表	テニ御拂込み 等へ大大三米 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次
半頁	拾拾 錢 優 一 不不金 和	要する場合は、例のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	1 阪	では、 京 ・ 京 ・ 村里	 三番
が取扱	不不金郵申申壹	要する場合は郵券参錢御候	T 五 に 度 信 に て 御 送 選 三 送 送 に の また こうしゅう しゅうしゅう しゅう	哲贈	一大八三番、内外出版印京都哲學會〈御通知被下度候編輯事務以外ノ一切〉ノー切〉ノー切〉ノー切〉ノーの)ノーの)ノーの)ノーの)ノーの)ノーの)ノーの)ノーの)ノーの)ノーので度候
不申	受受錢稅	御 さい き 付 さん き 何	五 り なここと	学等	刷下事 紙版 株度務 裏印 式候ハ ニ刷

販賣所 昭和六年 本 賣捌所 社 製複許不 東京市日本橋區本銀町三ノ十四 京都市下京區西洞院通七條南入 五四 (京神大 都戸阪 (東京) 月月 載 轉 禁 月 一 日發 一 一月廿五日印刷納力 西京 洞都 共寶寶北寶 院市 即 ED 右代表者 七下 發 絧 盛文文隆文 刷 行本 條京 刷 行 輯 社館館館館 南區 所 者 者 者 第百八十二號 大川盛上東 盛費文田京 内 京都帝國大學文學部內 振替し 外 内外出版 須 須 京 高 出 東京三 版 社店館屋堂 京都市西海院通七條南入一版印刷株式會社印刷部 京都市北小路通新町四入 一牌 一樹 一 兵 一 衛 都 Ę٦ 印刷 屌リ 第第十六卷 五 册卷 叄 東 哲 株 株 文 海 武 社 堂 乘 會